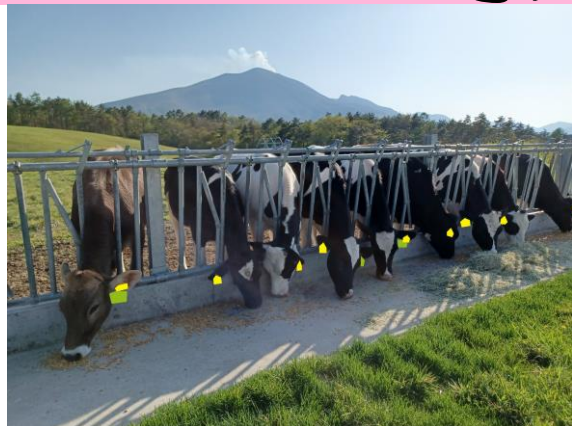


浅間牧場観光用展示牛（県有牛） の導入について



浅間牧場では、平成29年度から観光開放エリアに、皆様から購入した牛を県有牛として放牧し、観光客がいつでも放牧風景を見られる取り組みを実施しています。

令和6年度も同様の取り組みを計画しており、牛を売却して頂けたら、ご協力をお願いします。

県有牛導入の条件等につきましては下記のとおりです。

1. **牛の生年月**・・・
令和5年5～7月生の乳用育成牛（ホルスタイン種雌牛）
2. **牛の導入時期**・・・令和6年4月
3. **牛の衛生等受入条件**・・・
 - ・ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫（BLV）、牛ウイルス性下痢（BVD）が陰性。五種混合ワクチン接種済※入牧牛と同様に家畜保健衛生所が検査し、ワクチン接種を実施致します（検査手数料、ワクチン代は農家負担）。
 - ・日本ホルスタイン登録協会へ血統登録済（申請中含む）
 - ・牛群検定実施農家（母牛の検定情報サマリーの提出が必要）
 - ・その他、当場の放牧牛の受託基準に準ずるもの
4. **牛の価格**・・・
令和6年3月のホクレン乳牛市場の育成牛平均価格※（消費税込）に、手数料として約35～70千円を加算します。
※ホクレン乳牛市場育成牛は上場月齢約10ヶ月です。
参考として、令和5年10月の平均価格は253千円でした。
5. **導入予定頭数**・・・9頭
6. ご協力頂ける方は、裏面の別記様式に記入を頂き、当场（連絡先下記）へ令和6年2月29日(木)までにFAXで送付ください。
ご不明な点等、ございましたら、当场までご連絡下さい。

問い合わせ先

群馬県浅間家畜育成牧場

担当：折茂

TEL：0279-84-2074

FAX：0279-84-4344

(別記様式)

(FAX : 0279-84-4344)

群馬県浅間家畜育成牧場 あて

浅間家畜育成牧場観光用展示牛 (県有牛)

売却予定牛 記入表

農家名 : _____

住 所 : _____

電話番号 : (自宅) _____

(携帯電話) _____

| No. | 売却牛の個体識別番号 | 生年月日 | 血統登録 | 母牛の 検定成績 | 備考 |
|-----|------------|------|------|-------------|----|
| 1 | | | 有・無 | 有・無 | |
| 2 | | | 有・無 | 有・無 | |
| 3 | | | 有・無 | 有・無 | |